

# 信州新町周辺の化石

★約500～400万年前、信州新町の周辺には海が広がっていました。この時代の海はどんな海だったでしょうか？

1. 太平洋につながる大きな湾
2. 日本海につながる大きな湾
3. 太平洋と日本海をつなぐ海峡

★信州新町周辺から、貝の化石がたくさん見つかっています。見つかる貝には、絶滅した種類の貝と現在も日本周辺に生息している貝があります。現在も生息する貝には、どんな種類の貝が多いのでしょうか？

[ 水深数十mまでの浅い海にすむ貝 ・ 水深数百m以上の深い海にすむ貝 ]

[ 水温が冷たい東北地方・北海道の海に多い貝 ・ 暖かい西南日本の海に多い貝 ]

●●●

★次の中で、信州新町から見つからない化石はどれですか？

1. クジラ
2. シカ
3. セイウチ (オントケトゥス)
4. 恐竜

★シンシュウセミクジラは、体のどの部分がみつかりましたか？

1. 背骨 (脊椎骨) せきついでつ
2. 頭
3. 全身そろって

★シンシュウセミクジラは、体長がおよそ何mのクジラだったと考えられていますか？

( ) m



★絶滅したセイウチの仲間オントケトゥスは、現在のセイウチと比べてどんな特ちょうをもっていたでしょうか？ 展示してある頭骨をよく見て答えてみましょう

- [ キバが長い ・ キバが短い ]
- [ 前歯がある ・ 前歯がない ]
- [ 頭の後ろが平ら ・ でっぱっている ]

★小さな骨が組み合わさってできている「アリストテレスのランタン」はウニの体のどの部分にあるのでしょうか？

ヒント 「小さな化石」のコーナーにある図をよく見てみよう！

( )

